



安全データシート

作成日： 2002年06月10日
 改正日： 2013年10月16日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ニトフロン粘着テープ
 製品名 : NO. 903UL
 製品コード : 60300-40-15-5-0-J

供給者の会社情報

会社名称 : 日東電工株式会社関東事業所
 郵便番号 : 366-8521
 住所 : 埼玉県深谷市幡羅町1丁目8番地5号
 担当部門 : 品質保証課
 電話番号 : 048-571-3177 FAX番号 : 048-571-3875
 緊急連絡先電話番号 : 048-571-3171

推奨用途及び使用上の制限： 耐熱マスキング用、ヒートシール用、耐熱電気絶縁用

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : GHS分類基準に該当しない
 GHSラベル要素
 絵表示またはシンボル : 表示なし
 GHS分類に該当しない他の危険有害性 : 情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質か、又は混合物か : 成形品 (該当する製品は成形品 (Article) であり、公的にSDSが要求される化学製品ではありません。)

化学名又は一般名	ポリテトラフルオロエチレン	シリコーン樹脂	
別名	PTFE	---	
CAS番号	9002-84-0	該当なし	
濃度または濃度範囲(重量%)	60~90	10~40	
化学式又は構造式	(CF ₂ -CF ₂) _n		
官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	6-939	該当なし	
分類に寄与する不純物及び安定化添加物	情報なし	情報なし	
PRTR法指定化学物質	該当しない	該当しない	
安衛法通知対象物	該当しない	該当しない	
毒劇法毒物劇物	該当しない	該当しない	

4. 応急措置

吸入した場合 : 一般的に吸入の可能性なし
 皮膚に付着した場合 : 特に必要ないが、取り扱いの後は顔と手を良く洗う。刺激またはカブレ等の症状を感じるときは



眼に入った場合 :	、直ちに医師に相談のこと。 静かに取り出し、清浄な水で洗浄し、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 :	ただちに吐かせる。もし、大量に飲み込んだら医師の診断を受ける。
最も重要な徴候症状 :	情報なし
応急措置をする者の保護 :	情報なし
医師に対する特別注意事項 :	情報なし

5. 火災時の措置

消火剤 :	大量の水、ABC消火器、粉末消火器、二酸化炭素消火器
使ってはならない消火剤 :	情報なし
特有の危険有害性 :	特にないが、PTFEは高温において、有害性のガスを発生するおそれがある。
特定の消火方法 :	情報なし
消火を行う者の保護 :	必要に応じ、有機ガス用防毒マスクや送気マスクやゴーグルを用いる。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 :	漏出の可能性ないため、特になし。
保護具及び緊急時措置 :	漏出の可能性ないため、特になし。
環境に対する注意事項 :	漏出の可能性ないため、特になし。
封じ込め及び浄化の方法及び 機材（回収・中和など） :	漏出の可能性ないため、特になし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 :	特になし
局所排気・全体換気 :	製品が付着した煙草の喫煙により分解ガスを吸収する恐れがあるので、作業場は禁煙とし取り扱いの後は顔と手を良く洗い、製品が煙草に付着しないように注意すること。
注意事項 :	高温で作業する場合は、作業場の換気を行うこと。
安全取扱い注意事項（接触 回避など） :	特になし

保管

技術的対策 :	特になし
適切な保管条件 :	直射日光を避け、常温、常湿での室内で保管する。
避けるべき保管条件 :	高温場所での保管は避ける。保管の場所では禁煙とする。
安全な容器包装材料 :	当社出荷時の包装形態

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 :	未設定
許容濃度 :	未設定
設備対策 :	260℃以上に加熱する工程では、局所換気装置を設置する。

保護具

呼吸用保護具 :	通常の状態では必要ないが260℃以上に加熱されて生ずる分解ガス中に人体が暴露される場合はエアラインマスクを使用する。
手の保護具 :	特に必要ない
目の保護具 :	特に必要ない
皮膚及び体の保護具 :	特に必要ない
特別な注意事項 :	高温で分解ガスが発生する。
衛生対策 :	通常の状態では必要ない

9. 物理的及び化学的性質

形状 :	テープ状固体
色 :	灰色
臭い (臭いの閾値) :	無臭
pH :	固体であり該当しない
融点・凝固点 :	PTFE : 327°C付近
沸点、初留点 :	データなし
沸騰範囲 :	データなし
引火点 :	データなし
自然発火温度 :	データなし
燃焼又は爆発範囲の上限/下限 :	データなし
蒸気圧 :	データなし
蒸気密度 :	データなし
比重 (相対密度) :	1.6~2.2
溶解度 :	データなし
n-オクタノール/水分分配係数 :	データなし
分解温度 :	PTFE : 260°C以上

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性 :	通常の保管取扱い条件において安定と考えられる
危険有害反応可能性 :	熱分解により有害な成分が生成する。
避けるべき条件 :	260°C以上で極めてゆっくりだが分解をはじめめる。400°C以上では分解速度が速くなる。
混触禁止物質 :	アルミニウム及びマグネシウムのような金属の粉末、弗素 (F ₂) 及び三塩化弗素 (Cl ₃ F) のような弗素化合物といった酸化剤と反応し、火災や爆発を起こす恐れがある。
危険有害な分解生成物 :	470°C以上で有害なパーフルオロブレンが発生します。その他、弗化合物 (有害性は低度) が発生します。

11. 有害性情報

急性毒性 :	PTFE : 経口 ラット LD50 1,250mg/kg
皮膚腐食性・刺激性 :	情報なし
眼に対する重篤な損傷・刺激性 :	情報なし
呼吸器感受性又は皮膚感受性 :	燃焼した時に生じるヒュームを吸収すると、約24時間継続するような熱、悪寒、せきのような一時的な流感に似た症状のポリマーヒューム熱を生ずる恐れがある。皮膚から吸収されることなく、感受性に関する報告はない。
生殖細胞変異原性 :	情報なし
発がん性 :	PTFE : 日本産業衛生学会協議会 (1993), OSHA (1993) 及びNTPにおける記述は無い。
生殖毒性 :	情報なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :	情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) :	情報なし
吸引性呼吸器有害性 :	情報なし

12. 環境影響情報

残留性/分解性 :	情報なし
-----------	------



生体蓄積性 :	情報なし
土壌中の移動性 :	情報なし
オゾン層への有害性 :	情報なし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :	地方条例に基づいて、産業廃棄物として処理する。
汚染容器、包装 :	地方条例に基づいて、産業廃棄物として処理する。
その他 :	望ましい廃棄物処理は公認の埋立地である。焼却処理を行う場合には800℃以上で焼却し、フッ化水素等の燃焼排ガスの処理対策を講ずる。

1 4. 輸送上の注意

国際規制	
国連分類（輸送における危険有害性クラス） :	該当しない
国連番号 :	該当しない
国内規制 :	該当しない
輸送上の特別の安全対策及び条件 :	高温屋外での長期保管を避けること

1 5. 適用法令

国内法令 :	消防法：指定可燃物（合成樹脂類 その他のもの）
外国法令 :	国際法規制 詳しくは日東電工の担当者へお問い合わせください。

1 6. その他の情報

その他 :	本内容は全ての外国法令を網羅しているとは限りません。 この情報は新しい知見に基づき、改訂されることがあります。
参考文献 :	JIS Z 7250:2005 「化学物質安全データシート(MSDS)-第1部：内容及び項目の順序」 JIS Z 7251:2006 「GHSに基づく化学物質等の表示」 JIS Z 7252:2009 「GHSに基づく化学物質等の分類方法」 (A) ふっ素樹脂講習会テキスト 日本フッ素樹脂工業会発行 (B) ふっ素樹脂取り扱い手引書 日本ふっ素樹脂工業会発行 (C) 米国国立労働安全衛生研究所 ふっ素樹脂熱分解生生成物 (D) Dupont Canada Inc. "TEFLON" PTFE FLUOROCARBON RESIN, ALL GRADES LISTED ON PL0016126 MSDS, Canada Center for Occupation Health and Safety (1992)

記録内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な場合は用途用法に適した安全対策を実施してください。